

笑いたくば、笑え

PC①

推奨流派：ハグレモノ
性別等：30代～50代の父親

君は愛する家族のためにマイホームを手に入れたばかりの忍者だ。
愛する娘と愛する妻が待つ幸せのマイホーム。それがあればどんな過酷な忍務にも耐えられる。しかし、君の上司は君に命ず。世界のために魔法少女として君の血統を差し出せと。
君の【使命】は『愛する家族を護る為、魔法少女となる』ことだ。

PC①の【秘密】

この秘密を自分から明らかにすることはできない

君は上司から娘を差し出せと言われた時、即座に頷くことができなかった。忍者である以上、忍務は絶対。父親である以上、娘は至宝。娘の誕生日の前日、君は【魔法少女ステッキ】を手に入れた。己の立ち位置を悩んでいた。君の【本当の使命】は『「
」を護ること』だ。
導入フェイズの終了時までには、【本当の使命】にある鍵括弧の中に『①娘、②世界』のうち、大事な方を記述すること。

PC②

推奨流派：斜齒忍軍
性別等：30代～50代の父親

君は世界の危機に対抗するため、【魔法少女デバイス】を開発する技術者だ。妻を早くに亡くした君は娘には寂しい想いをさせてきた。しかし世界のためにと心を鬼にしてきたのだ。そして到来した世界の危機。未完成の魔法少女デバイスは——まだ君の血統の遺伝子しか認識しない。
君の【使命】は『愛する家族を護る為、魔法少女となる』ことだ。

PC②の【秘密】

この秘密を自分から明らかにすることはできない

君は魔法少女デバイス忍具を半ば完成させたことで、この魔法少女計画が、3人の魔法少女を生贄に捧げる儀式忍法だということに気づいた。時は既に遅し、儀式忍法は最終段階に至る中、君は【魔法少女デバイス】を、自身に使うことで計画にイレギュラーを発生させることを思いつく。
君の【本当の使命】は『自分を犠牲にしても娘と世界を護ること』である。
※この【秘密】を獲得しているPCに【魔法少女計画のイレギュラー】のハンドアウトが公開される。

PC③

推奨流派：隠忍の血統
性別等：30代～50代の父親

君に手渡されたのは【魔法少女アンプル】。忍者として純粋な血筋である君の血を継いだ娘に投与すれば、世界の危機に対抗できる魔法少女を産み出すことができるだろう。
深夜、皆が寝静まった家で、娘のベッドのそばにたった君は。彼女のやすらかな寝顔を見て——そのアンプルを己の腕に突き立てた。
君の【使命】は『愛する家族を護る為、魔法少女となる』ことだ。

PC③の【秘密】

この秘密を自分から明らかにすることはできない

世界の危機に対して立つ英雄といえども聞こえがいいが、魔法少女となった娘が無事に帰ってくる可能性は低いことを君は気づき、年端もいかぬ少女を犠牲にして、生き延びようとする世界に愛想がついていた。
君の【本当の使命】は『世界がどうなろうと、君と娘で生き残る』ことだ。

世界の危機

血統、技術、意志、誇り、現存する世界の全てを結集した3人の魔法少女でしか、抗えないほどの純度の高い『滅び』。それはシノビガミなのか。

世界の危機の【秘密】

『純度の高い滅び』それは現世を塗り替える『幽世の神』。

1118年に出現した『神』は1年の死闘の末、『末奉少女』によって封じられた。

戦闘を行った場合、勝てば儀式を中断し、生存者と少女達は現世に帰還でき、負ければ世界ごと全員消滅する。

クライマックス突入前にPCは『戦う』か、『儀式を行う』か、GMに無記名で申告すること。PC全員が選択しない限り、世界の危機と『戦う』ことはできない。

『戦う』場合、『末奉少女』の力と繋がった【魔法少女アイテム】は12番以外の任意のプライズ表の効果を発揮する。

魔法少女計画

この世界に君達を、愛娘を送り込んだ、魔法少女計画の実態とは。

魔法少女計画の【秘密】

正式名称『末世に奉納せしめる少女による儀式』通称『末奉少女』。それは1119年から100年置きに続く、10歳になる3人の少女を生贄にする儀式忍法。3人の存在消滅を引き換えに、【世界の危機】に楔を打つことになり、世界は3人が存在しなかったものとして改変される。

本来であれば発生しない、イレギュラーが発生している。

※この【秘密】を獲得したPCに【魔法少女計画のイレギュラー】のハンドアウトが公開される。また【秘密】を獲得したPCは【世界の危機】の情報判定の条件を満たしたものとする。

魔法少女計画のイレギュラー

本来選ばれるはずのない規格外の魔法少女達。彼らが計画に及ぼす影響とは。

魔法少女計画のイレギュラーの【秘密】

3人の少女による儀式に、父親達が介入したことで、儀式忍法の構成を改竄することができる。儀式の純度を保つため、改竄を行えるのは、1人分のみだ。

PC間でのクライマックス戦闘が発生した場合、勝者は戦果とは別に、下記のうちどちらかを選択してもよい。下記選択肢はクライマックス戦闘開始前に公開される。

1. 生贄の3人の少女のうち1人と勝者を入れ替え、儀式を完遂する。選ばれた少女と勝者以外のPC二人は現実へと帰る。
2. 生贄の3人の少女のうち1人を儀式から離脱させる。選ばれた少女とPC三人は現実へ帰るが、儀式は不十分となるため、世界は変質し、出島化が進行する。

